

令和5年度 龍郷町「子ども博物学士」講座 第3回講座

スターウォッチング in 龍郷町

～龍郷町の夜空をながめて見よう～



第3回子ども博物学士講座は、「スターウォッチング in 龍郷町～龍郷町の夜空をながめて見よう～」と題し、県立奄美少年自然の家との共催で実施しました。講師を県立奄美少年自然の家の中山大樹先生、前田大悟先生、奄美フォトサービスの星空ガイド川崎浩陸先生が務めて下さいました☆この日は、星空観察日和。まずはじめに座学で夏や秋に観測しやすい星座や太陽系の惑星について学び、その後フィールドスコープや望遠鏡にて実際に星や土星などを観測しました。座学の途中には、偶然にも米国の航空宇宙会社スペース X が打ち上げた「スターリンク衛星」が来場(笑)。会場からは「UFO?」「虫みた～い・・・」「銀河鉄道999?」などの声がありました♡ 今回の講座に参加した大勝小4年の里園楓子さんは「土星の輪は氷でできていて、星の大きさは地球の9倍もあることを初めて知っておどろいた。」と感想を述べました。普段何気なく見ている奄美の夜空。改めてじっくり見ると、その素晴らしさを感じたのではないのでしょうか・・・。「奄美の誰もが知っていそうで何気に知らない知識」、今回の学びも、自分たちのすむ奄美を見つめ直すきっかけとなって貰えればと思います。次の第4回講座は、10月28日(土)「海の魅力」について、奄美海洋生物研究会会長の興 克樹先生を講師にお招きし実施いたします。たくさんの参加をお待ちしています。講座参加者:164名(児童・生徒82名 保護者57名 未就学25名) その他参加者:66名 合計230名